

復旧・復興 インフォメーション

福島県土木部

Vol.3

2013 . 2 . 15

Fukushima

■平成25年1月12日、東日本大震災にて被災し使用出来なくなっていた相馬港2号ふ頭の多目的クレーンが完成しました。県が管理する相馬港唯一である荷役機械の復旧は今後の港湾復興・地域活性化が期待されます。

相双地方で港湾施設が復旧・海岸着工式も開催

Hot News

■多目的クレーンの完成と同じ1月、海岸では木崎地区、大浜・古磯部地区、渋佐萱浜地区の3地区において海岸復旧着工式及び安全祈願祭が執り行われました。今後平成27年度の完了に向けて工事が進められます。

本格的に取りかかる海岸復旧に新地町町長からも「町民の安全安心につながり心強い」と歓迎されていました。



左上：安全祈願祭にて亡くなられた方へ黙とうを捧げる様子
左下：着工開始ボタン押下
右上：合図により海岸を守るブロックの据付が開始された



復旧・復興に向けた取り組みを紹介します

福島県 公共土木施設復旧・復興情報

～ふるさとの再生と帰還にむけて～ 福島県土木部

Web版はコチラ→ http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/contents?CONTENTS_ID=31629



喜多方建設発行「災害復旧現場だより」より

■平成24年12月25日、喜多方建設事務所にて、新潟・福島豪雨で被災した西会津町橋屋地区における災害対策緊急事業の安全祈願祭・起工式が行われました。
 災害防止のため被災時に記録された最高水位の高さまで堤防を造るもので、平成25年9月までの工事完了を目指します。

■平成24年12月、新潟・福島豪雨で被災し南会津建設事務所が復旧工事を行っていた黒谷川の3箇所において、工事が完了しました。その他、道路や他河川についても、続々と工事完了を向かえた箇所が増えています。



現場見学に来たタイ王国大学生が書き込んだ玉石



黒谷川

黒谷川の復旧状況・見学記念の石が護岸に使われています



黒谷川

ココ



国道252号の
スノーヘッド復旧状況



国道252号にて復旧した
越川側道橋を渡り初める様子

■平成25年1月15日、会津若松建設事務所にて東日本大震災および新潟・福島豪雨による管理施設の災害復旧状況を公開しました。また宮下土木事務所では、復旧した橋について地元住民が渡り初めを行いました。

■県北建設事務所では、各種復旧・復興情報を公開していますが、その一環として管理施設の除染状況を示しています。早期の除染完了に向けて取組を進めています。

- ・道路 **15.3km(6%)** 除染完了
- ・県営住宅 **8棟80戸(9%)** 除染完了
- ・児童公園 **2箇所(12.5%)** 除染完了
- ・県管理公園 **23.2ha** 除染実施中(完了0%)



Notice

■今回の各地区における取組や公開情報の詳細は、県土木部ホームページの「公共土木施設復旧・復興情報」より見る事が出来ます。本紙1面下部記載のURLや下記検索結果からどうぞ。

福島 土木 復旧

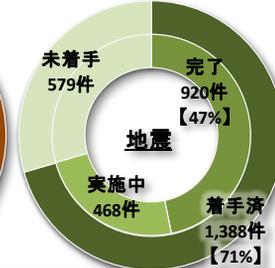
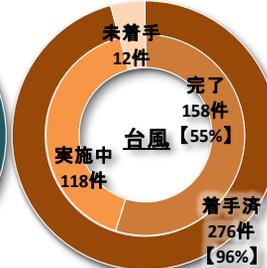
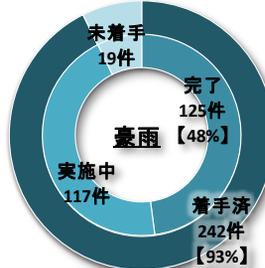


Report

■【県土木部全体】平成23年度被災・災害復旧事業の進捗状況（平成25年2月4日現在）

- ・東日本大震災 着手**71%** 完了**47%**
- ・新潟・福島豪雨 着手**93%** 完了**48%**
- ・台風15号 着手**96%** 完了**55%**

※率の算定は事業実施箇所数に対し、事業着手した箇所数の割合を着手率、事業完了した箇所数の割合を完了率、として算出。※警戒区域等を除く。



■もう一言！[H25.1.30]■

震災後初となる県の住民参加型防災訓練が1/30、31に実施され、土木部からも5名が参加しました。訓練では情報の伝達や速やかな対応が重要である事が体感出来ました。



福島県土木部 土木企画課 防災担当

TEL:024-521-7890 FAX:024-521-7950

Mail:doboku_bousai@pref.fukushima.lg.jp